



のらネコ から 地域ネコへ



市では、地域ネコの推進を支援するため、市内の指定獣医師と島田市動物ボランティア会員の協力を得て「TNR制度」を実施しています。動物愛護週間（9月20日～26日）を迎えるにあたり、TNR制度について紹介します。

環境課 ☎ 35-3744

「TNR」はどんな制度なの？

TNRとは、Trap/Neuter/Returnの頭文字を取った略語で、「捕獲し不妊・去勢して再び地域に戻す」ことを意味し、飼い主のいないネコに1代限りの命を全うさせようという制度です。

島田市では、平成24年度から実施されている事業で、不妊・去勢手術を行ったネコの数3年間で100匹を超えました。また、手術済みであることが一目で分かるよう手術を受けたネコの耳は「V字カット」されています。

TNRは、地域からの依頼を受けて実施されます。詳細については、環境課へお問い合わせください。

「TNR」はどんな効果があるの？

市には「夜中に鳴いてうるさい」「ごみを荒らされる」「勝手にエサをやる人がいる」など、ネコに関する問い合わせが多数寄せられています。中には、駆除の依頼もありますが、安易に殺処分はできません。

TNRは、殺処分しないで飼い主のいないネコの増加を抑える方法です。TNRを実施することで、市民の生活環境を保持します。また「地域ネコ」を育てることで、子どもたちにも「駆除をせずとも、人とネコが平和に地域で共存できる」ということを、学ぶ機会になります。※ 地域ネコとは、地域でエサやりのルールなどを決め、愛情を持って育て上げられるネコのことです。



島田市動物ボランティア
加藤敏次 会長

のらネコを増やさないTNR

「のらネコを増やさないためにTNRはとても有効な手段です。TNRを実施し、ぜひ、あなたの地域のネコとして受け入れてあげてください。依頼があれば、喜んで引き受けます」

